

 9、22、29の3日期
る行政評価の外部 民間の役割分担、外部評価は、行 ついて、市口 ました。 迫庁舎などを会場に開催され り組んで 民の視点で 外部評価 行政と市民や に点で評価す 間 市 役 所 月

する複数の個別事業をまとめに対する評価のほかに、関連 今年度は、公 ジで 評価結果は、市のホームペー合的な評価が行われました。 事業ごとの重要度につ Ŋ 行政評価委員会委員? た基本事業の評価を加え、 各個別事業の関わり方や 公開して 61 、ます。 1個別事業 いて総 人によ 巿



皆産食が

の生産現場を見学し

た後、

昼

日を過ごして

67

まし

た

の客観性と透明性を高めるこ

よる評価を実施 などについて、

行

政評 価

市民の視点に

費用

川対効果

消費者が産地見学ツア

登米の食材を堪能

を深めてもらうとともに、生登米市産食材についての理解 が 9 月 1 沼で開催され 米市産食材産地見学ツアー 産者との交流を図ろうと「登 Н サンシャ ました。 イン佐

者は「そく、そう人力われま 美守さん(南方)、 しい一日 さん して (登米) トラクションでは、 いました。 参加した皆さんは楽 がオカリナ演奏 阿部ふじこ を堪能 高橋 参加 たま

水上の戦い、熱く

第23回長沼レガッタ



ゴールを目指して熱戦を繰り広げた長沼レガッタ

ました。

場 ました。 男子、 に合計 ともにレガッ やバーベキューなど、選手とントが並び、自チームの応援 場、水上での熱戦を繰り広げ子の種目に合計19クルーが出 小学生男子、 今年で23回目となります。 毎年開催されて 会場付近には、 女子、 4クルー、 同女子、 タを楽しんで 応援団のテ 61

毎年開催されているもので、ハイが開催されたのを記念し平成2年に同会場でインター 競技のナックルフォアには

レガッタが9月16日、県長沼風物詩として定着した、長沼登米市の秋の訪れを告げる

ボ

ト場で開催されました。

男女混合の種目 カヌーには

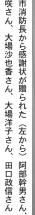
ルーが出男 ん、会社員阿部幹男さんの5さん、市議会議長田口政信ささん、市議会議長田口政信ささん、三女の登米高1年美咲敷の会社員大場洋子さん、大敷の会社員大場洋子さん、大数出したとして、南方町後屋 を行い事故車両から運転者を 井の県道で発生 による車両火災で、 8 月3日に南方町後屋敷待 た交通事故 消火活動

> りがちですが、 事故現場では、 防長から感謝状が贈呈され人に市消防本部の菅原輝雄 した。 菅原消防長は 輝る これ 雄¹ ま 消

るものです。 したその功績 想される状況下で、 功績は他の模範とな 尊 と述べ 延焼拡大が予野次馬的にな 61 「大きな交通 人命を救出 自己の危 、ました。

危険な状況で、消火と救助 市民5人に感謝状を贈呈

市消防団演習を実施





る小隊訓練

9 月 2日、

平

ヨ ? 日、長沼フートピア公 平成24年度市消防団演習が

鍛錬

の

成果を披露

演習よ、 演習よ、 した。 した。 した。 した。 2種目で競われました。夜間小隊訓練と小型ポンプ操法の演習は、9支団対抗により

や早朝に訓練

を重ねてきた団

ポンプ操法と総合では南方支小隊訓練では迫支団が、小型 う 性、 審査は、士気・規律、敏しとどの操作を繰り広げました。 団が優勝 斉に作業に取り掛かり、員たちは、指揮者の号へ な動きでホース延長や放水な 確実性、 しました。 士気・規律、 指揮者の号令で一 ・チ ムワーク 、敏しょ 機敏



平成24年度行政評価「外部評価」

「のんちゃんと白鳥」の原画19にした石倉欣二さんの絵本今年は、地元伊豆沼を題材 9日の4日間、 沼・内沼フォ 枚を展示。 を会場に開催さ 人選した11点の作品や県図書 今年で13回目を迎える「市 絵本で感性を育む 会場には、 が 9 月 トコンテス 登米祝祭劇場 れま した。 6 日から へト 伊 で 豆 第 13 回市絵本原画展 画を見たり、展示されている普段見る機会のない絵本の原 んでいました。 館選定の 絵本を友達と一緒に読んだり 図書館ボランティア 「読み聞かせ」も行わ 1 50冊が展示されたほか よ 絵本の世界を楽し い絵本の れました。 、による 展示」

